

～「海の日」関連～

全国の博物館における「海洋教育」実施状況調査
(アンケート)の実施と集計結果について

公益財団法人 日本海事科学振興財団(船の科学館)では、「海の日」に関連して全国の博物館・水族館など社会教育施設(1,000館)を対象に、各館で実施されている「海洋教育」の現状や課題、問題点を把握することを目的としたアンケート調査を実施し、この度、集計結果をまとめましたのでお知らせいたします。また今回の集計結果は、WEBサイト「船の科学館 ホームページ」内「海と船の博物館ネットワーク活動」事業ページにて公開いたしました。

尚、当財団では、2006年度より「海と船の博物館ネットワーク活動」事業(日本財団助成)として、全国の博物館等が開催する「海や船」をテーマとした企画展を募集し、毎年20件以上の企画展に支援を行い「博物館における海洋教育の促進」に取り組んでまいりました。

今後、当財団では、この度のアンケート調査における集計結果を基に、「博物館における海洋教育の推進」のあり方を検討し、全国の博物館を通じた社会教育の観点から「海洋教育」の普及を図るべく、既存の事業を抜本的に見直して「博物館に必要とされるサポート体制」を構築し事業化する予定です。

1. 調査名：全国の博物館における海洋教育実施状況調査

- アンケート形式
- アンケート実施期間 2014年6月6日～6月30日

2. 調査対象

- 全国の博物館、水族館、美術館
- 1,000館

3. 集計結果の公開

- WEBサイト
- 船の科学館 公式ホームページ内「海と船の博物館ネットワーク」ページ
<http://www.funenokagakukan.or.jp/s-smuseumnet/>

4. 公開内容

- 実施目的
- アンケート内容
- アンケート集計結果

アンケート内容及び集計結果の詳細は、別紙【添付資料】をご参照下さい。

その他、詳細は船の科学館ホームページをご覧ください。

《 お 問 合 せ 先 》

別紙【添付資料】

公益財団法人 日本海事科学振興財団（船の科学館）では、2006年度から「海と船の博物館ネットワーク活動」事業（日本財団助成）として、全国の博物館が開催する「海や船」をテーマとした企画展を支援することにより「博物館における海洋教育の促進」に取り組んでまいりました。

今般、「海の日」を前に、改めて全国の博物館で実施されている「海洋教育」の現状や課題、問題点を把握することを目的とした「全国の博物館における海洋教育実施状況調査」（アンケート）を実施しました。

本調査（アンケート）は全国の様々な博物館 1,000 館に対し実施したところ、534 館からの回答が得られました（回答率 53.4%）。

<集計報告例>

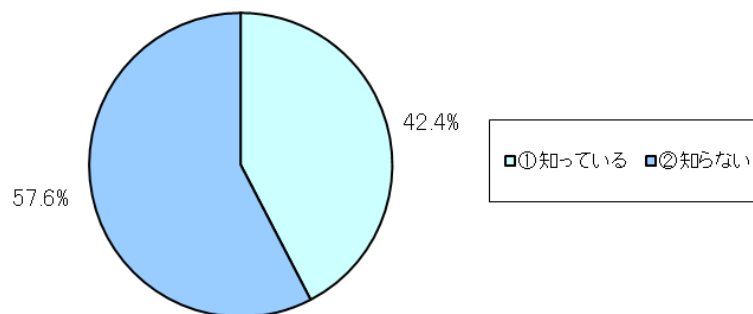
- ・約4割の博物館が「海洋教育」という言葉を認知している【知っている：42.4%】
 - ・博物館での「海洋基本法」の認知度はあまり高くない【知らない：62.5%】
 - ・約49%の博物館で「海洋教育活動」が実施されている【実施したことがある：49.3%】
 - ・主に企画展や教育普及活動において「海洋教育活動」が実施されている
 - ・学校教育やカリキュラムと関連した海洋教育活動は少ない【関連していない：58.1%】
 - ・5割以上の博物館が、今後海洋教育を実施していきたい
 - ・海洋教育をさらに充実させたり新たに実施するためには「予算」、「外部の協力」、「学芸員のスキルアップ」などが必要
- など、非常に興味深い結果となりました。

今後、当財団では本調査結果を基に既存の事業を抜本的に見直し、一般市民に対する海洋への興味喚起や重要性の理解促進を目的として、「博物館における海洋教育の推進」のサポート体制を構築し、事業化する予定です。

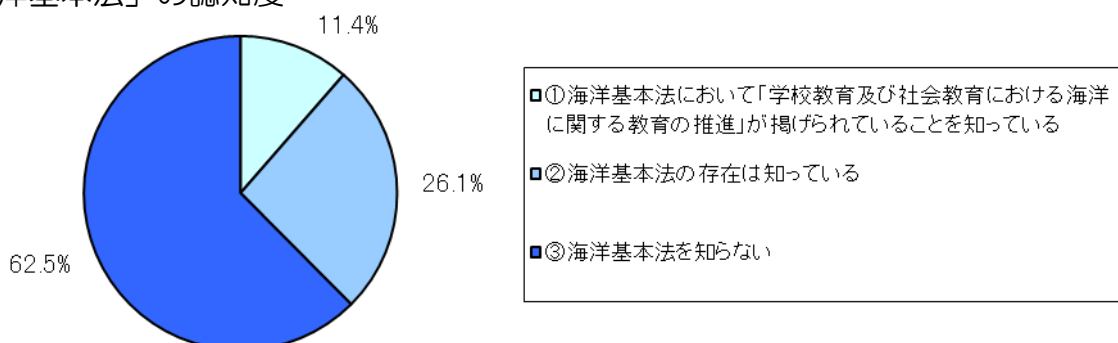
アンケート集計結果の概要

1. 博物館における「海洋教育」、「海洋基本法」の認知度は？

(1) 「海洋教育」の認知度

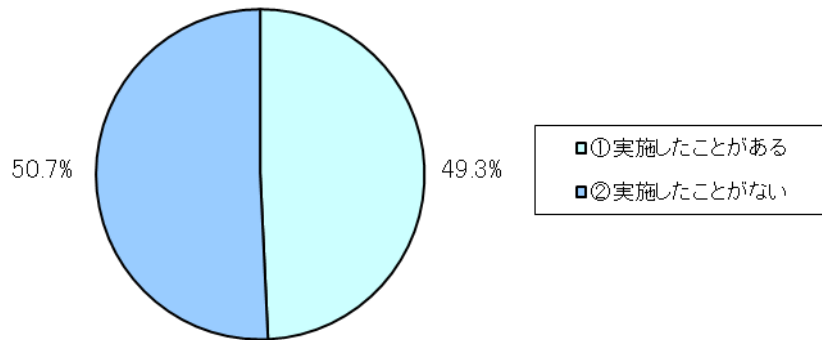


(2) 「海洋基本法」の認知度

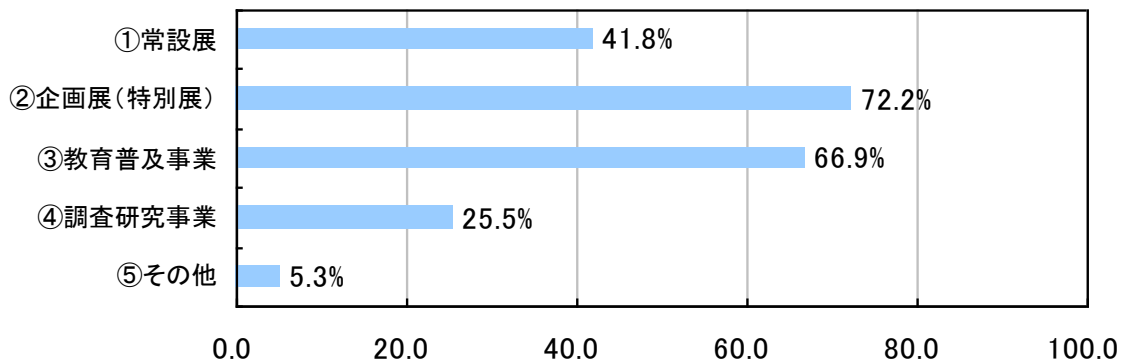


2. 海洋教育を行う博物館の割合と、主な海洋教育活動は？

(1) 海洋教育を行う博物館の割合

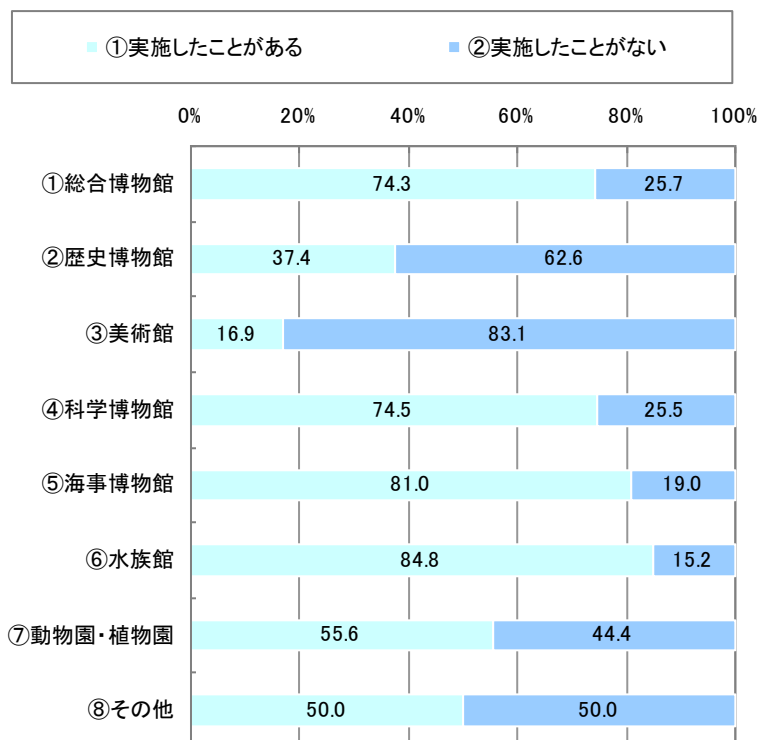


(2) 海洋教育活動の実施例(複数回答)

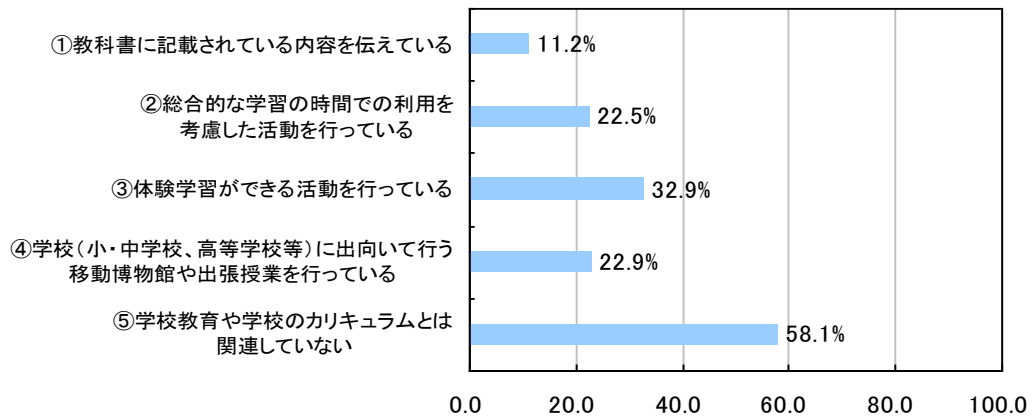


3. 海洋教育活動が多く行われている博物館の種類は？

(1) 海洋教育を行う博物館の館種別割合

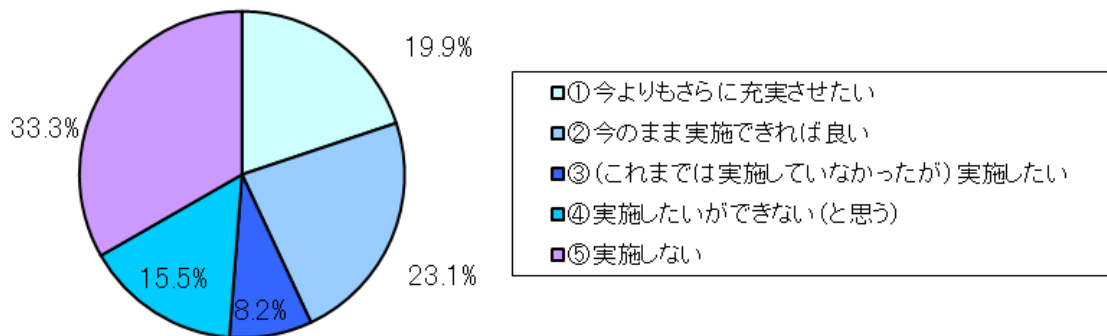


4. 海洋教育活動のうち、学校教育との関連内容はどのようなものか？

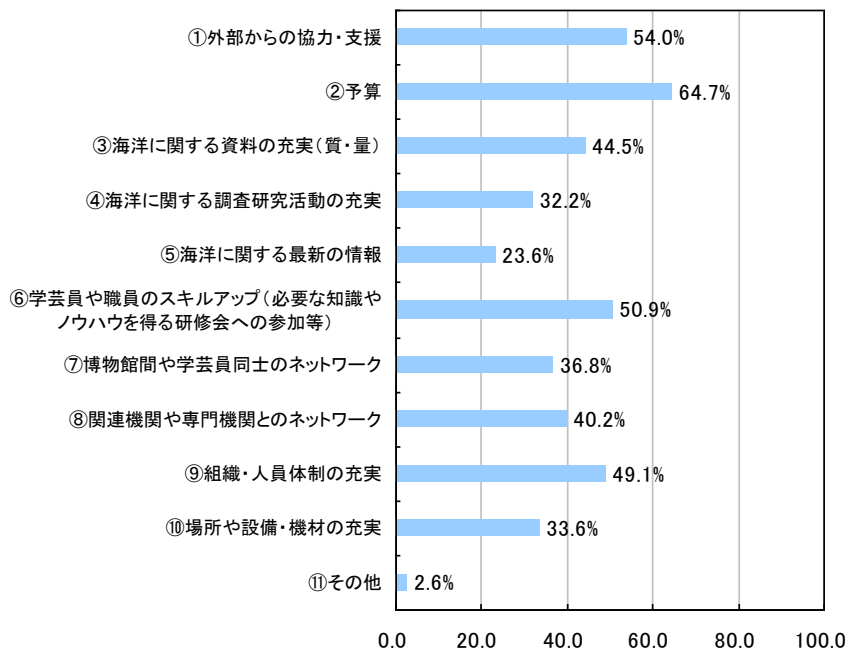


5. 今後、海洋教育活動をどうしていきたいのか？

(1) 海洋教育活動を実施したいかどうか



6. 既存の海洋教育をさらに充実させたり、今後新たに実施するために必要な事項とは？(複数回答)



※その他のアンケート結果の詳細は、船の科学館 HP をご参照ください。
 (<http://www.funenokagakukan.or.jp/s-smuseumnet/>)